

平成28年度 エメックス国際セミナー

世界の閉鎖性海域 ～ 沿岸域管理の新たな展開 ～

世界規模で人口が増加し、産業や都市開発といった様々な人間活動の拡大は、生態系や沿岸域の環境にも大きな影響を及ぼしています。

(公財)国際エメックスセンターでは、世界の閉鎖性海域における環境保全の取り組みについて知見や経験を共有することを目的に、1990年より世界各地で国際エメックス会議を開催しており、昨年8月にはロシア連邦・サンクトペテルブルクで第11回目の会議(エメックス11)を開催しました。

本セミナーでは、エメックス11の成果を振り返るとともに、中東、中国、日本の沿岸域環境の現状や課題、今後の政策展開の方向性について考えていきます。

日時：平成29年2月28日(火) 13時30分～16時40分

会場：兵庫県公館 1階 大会議室

(神戸市中央区下山手通4-4-1 ※裏面地図をご参照ください)

- 言語：日本語・英語(同時通訳あり)
- 参加費：無料
- 定員：200名(先着順)

主催 後援 公益財団法人国際エメックスセンター

(予定)

兵庫県、瀬戸内海環境保全知事・市長会議、公益社団法人瀬戸内海環境保全協会
特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議、ひょうご環境保全連絡会、公益財団法人
ひょうご環境創造協会、兵庫県環境保全管理者協会、アジア太平洋地球変動研究
ネットワーク(APN)、公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)

プログラム

1. 基調講演：人間活動と沿岸域管理(仮)	鈴木 基之	(公財)国際エメックスセンター会長
2. EMECS11-Sea Coasts XXVI ジョイント会議報告	ジョージ・ゴゴベリーゼ ダリア・リャブチュク	ロシア水文気象大学学部長 A.P.カルピンスキーロシア地質調査研究所部長
3. 講演：世界の閉鎖性海域の動向	座長：松田 治 (公財)国際エメックスセンター副理事長 広島大学名誉教授	
① ペルシャ湾の環境問題と沿岸域管理プロジェクト(仮)	パルヴィン・ファルシッチ	イラン環境庁海洋環境次官
② 渤海の現在の課題と将来(仮)	駱 永明	中国科学院煙台海岸帯研究所常務副所長
③ 日本の沿岸域の統合的管理(仮)	古川 恵太	笹川平和財団海洋政策研究所海洋調査研究部長
4. 環境研究プロジェクトの紹介 持続可能な沿岸海域実現を目指した沿岸海域管理手法の開発	柳 哲雄	(公財)国際エメックスセンター特別研究員 九州大学名誉教授

お申し込み方法は裏面をご覧ください

【会場のご案内】

★神戸市内からお越しの場合

- ◎神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、西5番出口すぐ
- ◎JR・阪神「元町駅」西口下車、北へ徒歩5分
- ◎JR・阪急・阪神・市営地下鉄「三宮駅」下車、徒歩15分
- ◎高速「花隈駅」東口下車、北東へ徒歩10分

★神戸市外からお越しの場合

- ◎東海道・山陽新幹線「新神戸駅」→（徒歩3分）→神戸市営地下鉄「新神戸駅」→「県庁前駅」下車、西5番出口すぐ
または東海道・山陽新幹線「新神戸駅」から車で15分



【参加お申し込み方法】

下の参加お申込書をFaxで、またはお申込書と同じ項目を記載した電子メールを、（公財）国際エメックスセンターにお送りください。

Fax番号 (078) 252-0404

電子メール secret@emecs.or.jp

- * 定員に達し次第、締め切ります。
- * 整理券は発行しません。
- * 満席でお申込みいただけない場合のみ、ご連絡致します。

【お問い合わせ先】



公益財団法人 国際エメックスセンター（担当：細見、川脇）

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館5階

電話番号：(078) 252-0234

Fax 番号：(078) 252-0404

電子メール：secret@emecs.or.jp

ウェブサイト：http://www.emecs.or.jp/

エメックス国際セミナー参加お申込書

お名前（ふりがな）	ご所属・勤務先	メールアドレス	電話番号